

河合塾医学コースガイダンスを実施

3, 4, 5年次対象の医学コースガイダンス 講師：河合塾江端泰司先生

日時：6月18日(土)放課後(13:00～14:10)

参加者：3年次22名、4年次11名、5年次15名、合計48名の参加

内容：「医師という職業の理解と目標設定」という内容で医師を志すにあたって必要なこと、医学部卒業後のワーキングフィールド、茨城県の医療状況、医学科入試の状況等多岐にわたっての内容でした。

＊講演の風景



*2人組のディスカッション風景



<感想>

今日の講演は、自分がなぜ医師になりたいか、なんとなくでしか考えられていなかったのも、医師について調べるいいきっかけになったと思う。医師にも種類があることや、茨城県が抱えている医療問題があることなどがわかったので、自分でも調べてみたいと思う。また、医学部受験では英数理だけでなく国語も重要視されているので、まんべんなく学習することを心がけていきたい。医師について調べることで、医師の魅力を発見し、自分が将来医師を目指していく中で役立ったらいいなと思った。(3年次)

医師を志すにあたって、まずは医師についての知識を自主的に蓄える必要があることを知りました。今まではなんとなくSSHの講座に参加しているだけでしたが、それに関連する情報などを自分でたくさん調べてみることで知識がさらに増え、将来なれる職業の幅が広がります。また、大学で医学部に入るには数学や理科はもちろん、国語においても高い学力を要求されることを改めて感じました。なぜ医師になりたいのか、医師とはどのような職業で、どのような存在なのか、それを日々考えたり調べたりするとともに、これからも意識高く学校生活を送ろうと思う大変よい機会になりました。(4年次)

初めの質問、「なぜ医師になりたいのか」「医師の魅力は何か」を言葉にするのはとても難しかった。医師になりたいという気持ちはあるが、その気持ちの原点を見つめ直して改めて文章にするのは初めてで、なかなか上手くできなかった。入試の面接では必要となることなので、しっかり自分と向き合う時間をとって言葉にする作業をしておこうと思った。(5年次)

6年次対象の医学コースガイダンス

講師:河合塾江端泰司先生

日時 :6月9日(木)放課後(16:15~17:40)

参加者:6年次17名の参加

内容 :2022年入試状況

筑波大学推薦入試(地域枠)に関して

医師の志望理由と受験大学の志望理由に関して



<感想>

かえで祭が終わって部活も引退して、受験に向けて切り替えようと思っていたときに、このようなお話を聞けてとても良かったです。やる気がすごく出ました。医学部に合格するために学力が必要なのはもちろんだけれど、各医学部の傾向を調べたり、現在の医療の問題について興味を持って調べたり、自分の志望動機を固めたりすることが必要だと改めて感じました。推薦を受けたいと思っているので、11月には英数理を完成させ、志望動機などを揃えなくてはなりません。そんなに時間はないと思わないといけないと思います。医学部に行って医師になりたいという気持ちを忘れず、毎日コツコツ勉強を頑張ろうと思います。(6年)